

目指せ！カーボンニュートラル

## 「気候変動適応策」と「V2H」普及セミナー

気候変動の影響は、夏の猛暑や集中豪雨の頻発といった形ですでに表れており、今後私たちの生活に与える影響はますます大きくなると懸念されています。その影響に対処するためには、温室効果ガスの削減などの「緩和」とともに、影響被害を回避・軽減するための「適応」を、政府や自治体だけでなく市民や企業それぞれが進めていくことが必要です。

また、災害時の長時間の停電でも、電気を使用できるようにするため、電気自動車の新たな活用方法とし、「電気自動車の電気を災害時に家庭に送り有効活用することや「V2H」の設備に注目が集まっています。しかしながら、V2Hは新しい設備であるため、まだ認知度が低く、使い方を知っている方も多くありません。そのため、V2Hや電気自動車の普及のため、その概要や利活用を学ぶセミナーを開催します。



EV（リーフなど）

V2H

「V2H (Vehicle to Home)」の設備を導入すると、「電気自動車 (EV) に蓄えた電気を家庭で利用する」ことが可能になります。また、その電気を太陽光発電で生み出せば、地球にやさしいクリーンな電気となり、カーボンニュートラル社会の実現にも繋がります。

日時 令和3年 **9月2日(木)** 13:30~16:00 (開場 13:00)

会場 **山形市西部公民館 3階集会室**

(山形市籠田一丁目2番23号)

内容 ■講演「地域における気候変動対策 ～緩和と適応～(仮題)」

講師 環境省東北地方環境事務所 環境対策課 地域適応推進専門官 金鋼一氏

■講演「災害時の電気自動車とV2Hの活用(仮題)」

講師 日産自動車株式会社

■実演「V2Hの実演(仮題)」

講師 山形日産自動車株式会社

定員 **20名**(先着順)



やまがた社会貢献基金  
Yamagata Social Contribution Fund

本セミナーは、山形日産自動車株式会社からの寄附を活用した「やまがた社会貢献基金団体支援助成事業」として開催します。

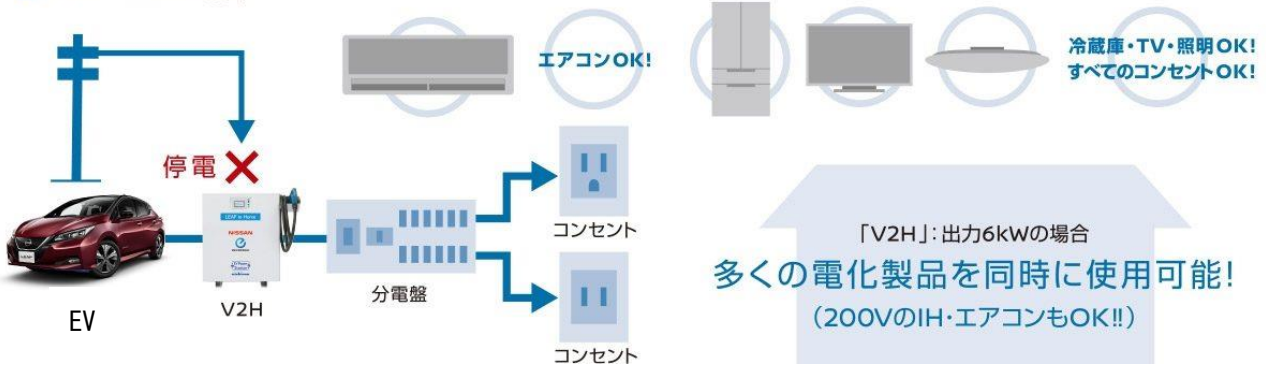
参加をご希望の方は  
裏面をご覧ください。

### 【新型コロナウイルス対策についてのお願い】

参加される方は、マスクの着用、来場時の手指の消毒、検温にご協力ください。また、ウイルス感染の可能性のある方や体調のすぐれない方はご参加をお控えください。スタッフもマスク着用、消毒等対策を行います。

## ■ 「V2H (Vehicle to Home) とは？」

### ■ V2H + EVの場合



- ・家庭用の 200V コンセントに比べて充電時間が短く、V2H 機器を使えば、充電時間は 200V コンセントの半分。
- ・停電時にバックアップ用電源として機能する。夜間に停電した際は、電力会社の給電や太陽光発電の電力が利用できなくても、自動車に蓄えた電力を蓄電池代わりとして使うことができる。
- ・一般的な蓄電池と比べて、電気自動車の電池容量が大きく、より長い時間、電化製品を使用することができる。

## ■参加申込方法

参加をご希望の方は、下記の申込書の内容を、電話・FAX・メール・郵送のいずれかの方法でご連絡ください。

<申込・問合せ先> 特定非営利活動法人環境ネットやまがた

住所: 〒990-2421 山形県山形市上桜田3-2-37 電話: 023-679-3340

FAX: 023-679-3389 E-mail: eny@chive.ocn.ne.jp HP: http://eny.jp/

## 参加申込書

事務局(特定非営利活動法人環境ネットやまがた) 行き

添書不要

FAX 023-679-3389

E-mail eny@chive.ocn.ne.jp

参加者氏名			
会社名・団体名			
所属部署・役職			
電話		F A X	
住所			
個人情報について	<p>・新型コロナウイルス感染症対策のため、参加者名簿（氏名、住所、電話番号）を公民館に提出する必要があります。（会場施設からの指導による）ご同意くださいますようお願いいたします。（以下に✓を入れてください）</p> <p><input type="checkbox"/> 上記内容に同意する</p>		

※ご記入いただいた情報は、本事業開催に関することのみで使用し、会場への届け出以外の要件で使用することはありません。適正に管理致します。